

## R8CおよびM16Cファミリ用Cコンパイラパッケージ ご使用上のお願い

R8CおよびM16Cファミリ用Cコンパイラパッケージの使用上の注意事項を連絡します。

- 統合開発環境High-performance Embedded WorkshopでMakeファイルを生成する場合の注意

### 1. 該当製品

- M16Cシリーズ, R8Cファミリ用Cコンパイラパッケージ V.5.44 Release 00
- R32Cシリーズ用Cコンパイラパッケージ V.1.01 Release 00

### 2. 内容

High-performance Embedded Workshop上で該当製品のツールチェーンを使用するプロジェクトを作成し、Makeファイルを作成して、そのMakeファイルでプロジェクトをビルドすると、以下のいずれかのエラーが発生してビルドできません。(注)

指定されたパスが見つかりません。

ERROR: Process failed with return code: 1

ファイル名、ディレクトリ名、またはボリュームラベルの構文が間違っています。

ERROR: Process failed with return code: 1

注 : Makeファイルでビルドする方法

メニュー「ビルド」->「Makeファイルの生成」をクリックしてMakeファイルを作成する。

メニュー「基本設定」->「オプション」をクリックして表示する

オプションダイアログのビルドタブ中で「Makeファイルを使ったビルド」をチェックし、ビルドを実行する。

### 3. 回避策

Makeファイルをエディタでオープンして、アセンブラおよびロードモジュールコンバータのコマンド実行行を以下のとおり編集してください。

変更前: "\$(XXX\_ASSEMBLERXX\_EXE)" -finfo . . .

変更後: \$(XXX\_ASSEMBLERXX\_EXE) -finfo . . .

(\$(XXX\_ASSEMBLERXX\_EXE)の前後のダブルクォーテーションを削除する)

#### 4. 恒久対策

以下のバージョンで改修済みです。

- M16Cシリーズ, R8Cファミリ用Cコンパイラパッケージ V.5.45 Release 00以降
- R32Cシリーズ用Cコンパイラパッケージ V.1.02 Release 00以降

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.